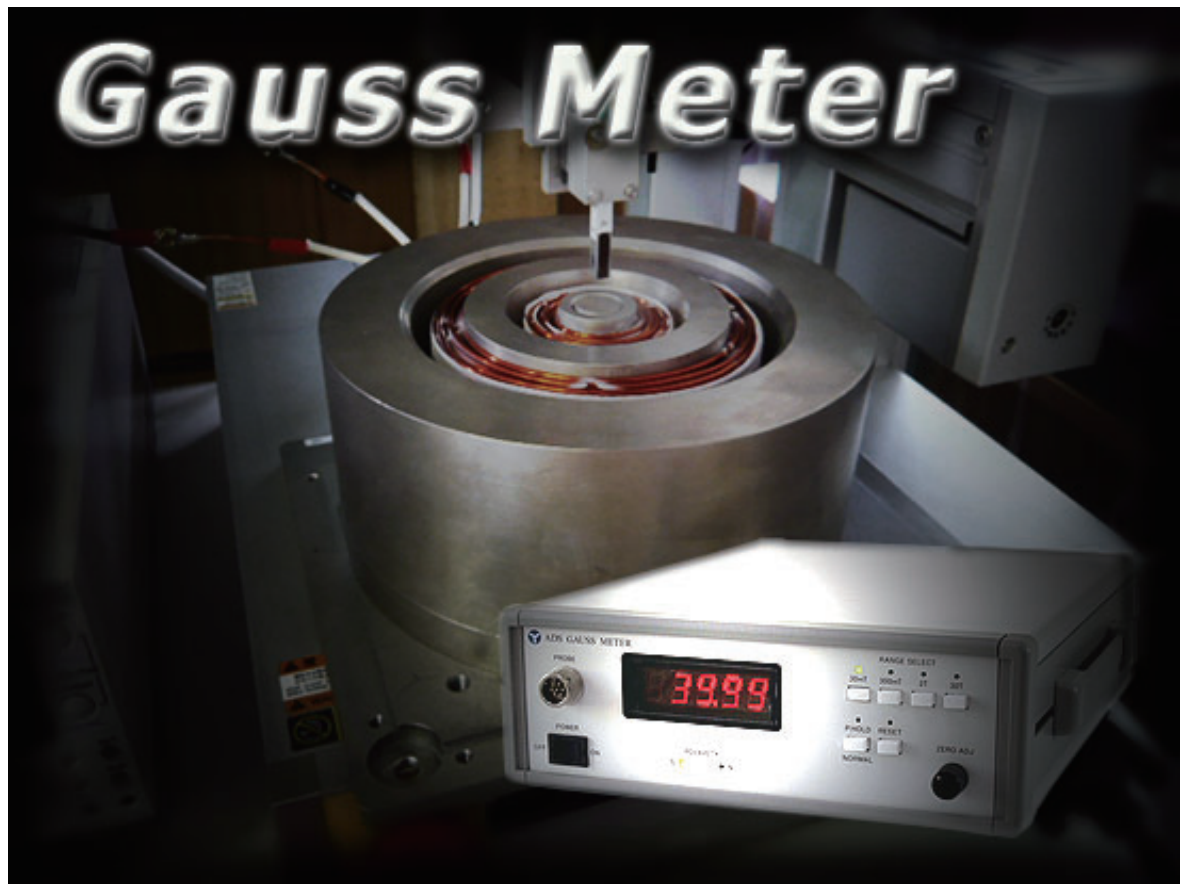


Gauss Meter



高精度、高安定性、低ドリフト

本装置ガウスメータはゼロドリフトが非常に少なく、特に微小磁界、高周波磁界測定において高安定度ガウスメータとして真価を発揮します。

フェライト、希土類マグネットの測定は勿論、電磁石、超伝導磁界の測定も可能です。

システム7つの特徴

従来と全く異なったスイッチングによるホール素子駆動方式です。大きな特徴は正確な測定の基準となる経年変化が完全に補正されます。

ゼロ調整範囲が僅かでもプローブ交換時においても数ミリテスラ以内です。
用途によってはゼロ調整は不要です。

交流磁界測定において、磁界変化と出力端子電圧変化は忠実に一致します。
過度現象の測定に最適です。

電磁誘導による誤差を低減する回路方式を採用し、正確な高帯域の磁界を測定可能です。

標準磁石による公正が不要です。
専門技術者でなくとも操作が可能です。

GaAsホール素子を使用し、各プローブは-20℃～+60℃の広範囲な温度条件においても使用出来ます。

電源供給後、ウォーミングアップは不要です。
直ちに正確な測定が開始出来ます。

MAGNIX 東洋磁気工業株式会社

本社 〒352-0022 埼玉県新座市本多1-9-48

TEL 048-482-3456 FAX 048-482-3328

AIDS Gauss Meter

Product Introduction

標準型ガウスメータ



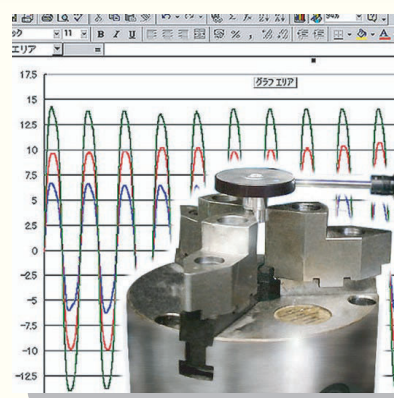
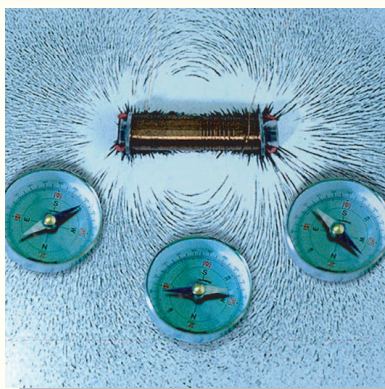
HGM3-3000P



HGM3-4000

汎用タイプ
 様々な用途の磁束密度測定に
 デジタルピークホールド機能付
 AC/DC磁界測定切替付

計測システム専用タイプ
 PC等を使用した磁束密度分布解析に
 低リップルノイズに特化
 精密センサマグネット測定専用機



型式	HGM3-3000P	HGM3-4000
測定レンジ	30mT,300mT,3T,30T (4レンジ)	20mT,200mT,2T,20T (4レンジ)
最小分解能	0.01mT	
測定精度	±0.5%以内/フルスケール	
周波数範囲	DC 0~500Hz AC 20~500Hz	DC~1kHz
使用温度範囲	0~+50℃	
測定値表示	4桁デジタルパネルメーターで表示 ACの時、メーター表示は実効値指示	3・1/2桁デジタルパネルメーターで表示
極性表示	2個の発光ダイオード (N極は赤、S極は緑) で表示	
標準出力電圧	±3V/フルスケール (電圧仕様変更可)	±5V/フルスケール (電圧仕様変更可)
電源	AC100V±10%	
外形寸法、重量	270x98x370(W x H x D) 約4Kg	

MAGNIX 東洋磁気工業株式会社
 本社 〒352-0022 埼玉県新座市本多1-9-48
 TEL 048-482-3456 FAX 048-482-3328

HGM-7100

微小感磁センサー対応モデル

感磁面積 $10 \times 10 \mu\text{m}$ 、 $30 \times 30 \mu\text{m}$ タイププローブに対応
 超多極マグネットの微小磁界分布も測定可能



HGM-7100型は、8300型回路を基に、測定試料への最接近のために起こる光ノイズや誘導磁界ノイズを低減し微小感磁センサー（弊社の $10 \mu\text{m}$ と $30 \mu\text{m}$ タイプ）のプローブに対応した高精度測定用モデルです。
 このガウスメーターは、弊社従来のプローブにも使用できます。

HGM-8900

三次元磁気測定が可能

各チャンネルは独立した回路構成にて干渉の無い安定測定が可能



HGM-8900型は、低ノイズ化対応の8300L型を3回路搭載した入力3チャンネル同時測定用のモデルです。各チャンネルは独立した回路を持ち、各回路のクロストークは -60 dB 以下に保たれながら各出力回路は同期しており、干渉のない安定した回路構成となっております。
 主にシステム開発（三次元計測）用に使用されています。

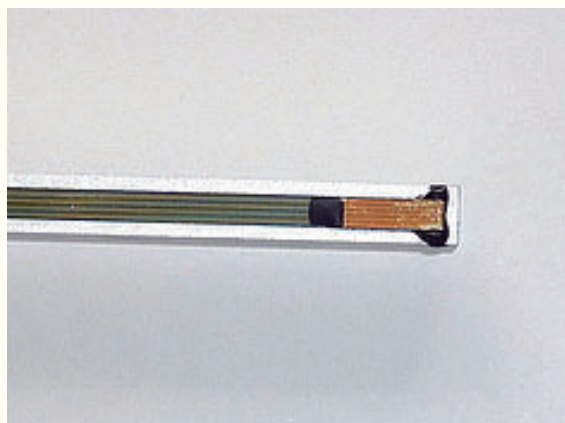
二次元磁気測定用モデルにつきましてはカスタム製作品になります。お問い合わせいただきます様お願いいたします。

MAGNIX 東洋磁気工業株式会社

本社 〒352-0022 埼玉県新座市本多1-9-48

TEL 048-482-3456 FAX 048-482-3328

NEW!!



微小感磁部 (10×10 μm) ホールセンサー

微小磁界を測定するには、ホール素子プローブの感磁部との距離をより小さく（理想的には0に）することが重要となります。弊社のプローブには、この距離を0.7μmまで接近させて計れるタイプのもがあります。このプローブ素子の感磁部は完全に絶縁されていますので測定試料に接触しても測定ができます。また、感磁部面積が従来のもの（70μ平方メートル）に対して10μ平方メートル（面積比で1/49）と小さく、測定が困難であった超多極マグネットの微小磁界分布も測定可能になりました。

H G M 型 専 用 プ ロ ー ブ



アキシャルタイプ
矢印方向の磁界を測定します



磁石外周面の測定



フラットタイプ
矢印方向の磁界を測定します



磁石内周面の測定



電磁コイル
内部磁界の測定



磁気回路の
ギャップ部測定

型式、寸法詳細は
こちらをご参照ください。

<http://www.magnix.com/product/pdf/porobu.pdf>

MAGNIX 東洋磁気工業株式会社

本社 〒352-0022 埼玉県新座市本多1-9-48

TEL 048-482-3456 FAX 048-482-3328